

# 平成20年8月学術講習会

(社) 日本鍼灸師会  
(社) 東京都鍼灸師会

主催

厚生労働省後援 通算 680 回  
(2008.8.24)

## 演題および講師

医療安全リスクマネジメント

### I. 「女性とスポーツ」

—妊娠中の運動—

日本医科大学多摩永山病院 副院長 女性診療科・産科 教授(部長) 中井 章人

医療安全リスクマネジメント

### II. 「鍼灸治療とリスク管理」

—上質な鍼灸を目指して—

経絡治療学会 会長 岡田 明三

## 「女性とスポーツ」

—妊娠中の運動—

中井 章人

妊婦スポーツの目的には、母児の健康維持や順調な妊娠経過あるいは安産への期待など様々なものがあげられる。しかし、すべての良好な効果が科学的に証明されているわけではなく、すべての妊婦が運動を行えるわけではない。妊婦スポーツを行なうにあたり、最も大切なことは母児にとっての安全性である。本講演では、これまでに多くの研究者により蓄積されてきた妊婦スポーツの母体、胎児への影響を妊娠中、分娩時、分娩後に分類し解説する。また、こうした研究成果により、すでに確立されている妊婦スポーツ安全管理基準を示し、運動の実施に際し、具体的なメディカルチェックを解説する。さらに、運動を継続することにより得られる様々な効果についても紹介する。



日本医科大学多摩永山病院 副院長 女性診療科・産科 教授(部長)

中井 章人

## 「鍼灸治療とリスク管理」

—上質な鍼灸を目指して—

岡田 明三

「上質な鍼灸」とは、トヨタ自動車がセルシオを開発するときに行った事例を研究すると参考になります。トヨタ自動車は小型車では看板方式で世界を席卷してきましたが、大型車は持ち合わせていなかった。メルセデスベンツや BMW、ジャガーといった高級車が市場を独占しており、なまじなものを開発しても市場の評価は得られない。そこで新たに開発する大型車（北米レクサスブランド）プロジェクトに「源流対策」なる考えを持ち込んだ。これは今までの全てのパーツを素材（源流）までさかのぼって見直す作業を行った。このようにして誕生したレクサスは大成功を収め、今年 GM を越して世界一の自動車会社になろうとしている。私の唱える「上質な鍼灸」はトヨタの「源流対策」にあるのです。鍼灸

治療を身の回りから見直そうということです。治療院にあっては患者となり、入口から入ってみる。外観や看板、ドアやドアノブ玄関の床、スリッパなど全てを点検し、患者の目線で見直す。治療道具はもちろん普段気にしない手掌消毒や廃綿入れなど、術者より患者の目に付くところの点検を行う。私自身、治療ベッドに寝てみることを行っている。すると細かいホコリがワゴンにあったり、天井のホコリがみえたりします。シーツに髪の毛一本あっても清潔感は損なわれます。「上質な鍼灸」はしっかりとした「源流対策」によって導き出されます。治療も疲れてくると面倒くさくなることがあります。しかし、その時こそが踏ん張りどころだと自分に言い聞かせて手抜きをしないようにしています。

今日からタオルの四隅を丁寧にたたんで、「源流対策」をしましょう。

私は約40年鍼灸の世界で仕事をしてきた。鍼灸学校へ入学した当時の鍼灸界、中国でのハリ麻酔報道後の鍼灸界、鍼灸学校の入学試験の倍率が20倍にもなった頃、規制緩和で新設校が急増した昨今を振り返って、次なる時代の鍼灸を考える。

世の中は高度成長から安定成長へそしてバブル経済を経験し、失われた10年と言われた時代を経て、格差社会へとなりつつある時代を鍼灸の世界はどのように対応していくかを考えた。その結論が上質な鍼灸である。

ハリ麻酔以前の鍼灸は知る人しか治療にこないクローズな鍼灸でした。看板を見て来院する人など無く、看板は紹介者への目印程度のものであった。だいたい鍼という漢字が読めなかった。ハリ麻酔以降は鍼灸界を取り巻く環境が一変する。鍼灸など見向きもしなかった医師（一握りではあるが）が興味を持ち始めた。それまでは身内に鍼灸の関係者がいた人しか鍼灸学校へ入学しなかったが、まったく鍼灸とは縁のない人が東洋医学という名の下に鍼灸学校へ来るようになった。今では信じられない入学試験の倍率が20倍を超え、鍼灸学校入試専門の予備校まで現れた。その後、鍼灸に限り規制緩和が行われ、新設校ラッシュとなる。あんまマッサージ指圧は視力障害者との絡みで規制は続いている。鍼灸専門学校はごく一部を除いて定員割れ状態となり、入学時から卒業後鍼灸で生活しようと考えている人が少ない状態となっている。この状態が鍼灸界の質の低下を招いている。このような時代をどのように打破していくかである。



経絡治療学会 会長 岡田 明三

— メモ欄 —